

用法・用量変更のお知らせ

持続性Ca拮抗剤(高血圧・狭心症治療剤)

ニフェランタン[®]CR錠 10

ニフェランタン[®]CR錠 20

ニフェランタン[®]CR錠 40

(ニフェジピン製剤) **NIFELANTERN[®] CR**

●劇薬、処方せん医薬品(注意-医師等の処方せんにより使用すること)

謹啓 平素は弊社製品に対し格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたびご愛顧頂いております持続性Ca拮抗剤(高血圧・狭心症治療剤)ニフェランタンCR錠10、ニフェランタンCR錠20、ニフェランタンCR錠40につきまして用法・用量が追加承認されましたので下記の通りご案内申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■変更承認日

2013年10月21日

■用法・用量の新旧対比

変更前	変更後
■用法・用量■ 高血圧症、腎実質性高血圧症、腎血管性高血圧症： 通常、成人にはニフェジピンとして20～40mgを1日1回経口投与する。ただし、1日10～20mgより投与を開始し、必要に応じ漸次増量する。 狭心症、異型狭心症： 通常、成人にはニフェジピンとして40mgを1日1回経口投与する。なお、症状に応じ適宜増減するが、最高用量は1日1回60mgとする。	■用法・用量■ 高血圧症： 通常、成人にはニフェジピンとして20～40mgを1日1回経口投与する。ただし、1日10～20mgより投与を開始し、必要に応じ漸次増量する。 <u>なお、1日40mgで効果不十分な場合には、1回40mg1日2回まで増量できる。</u> 腎実質性高血圧症、腎血管性高血圧症： 通常、成人にはニフェジピンとして20～40mgを1日1回経口投与する。ただし、1日10～20mgより投与を開始し、必要に応じ漸次増量する。 狭心症、異型狭心症： 通常、成人にはニフェジピンとして40mgを1日1回経口投与する。なお、症状に応じ適宜増減するが、最高用量は1日1回60mgとする。

※なお、効能・効果、組成、統一商品コードに変更はございません。